

広聴の方法	性別	年代	地区	件名	キーワード	内容	対応	担当部	担当課	性質	基本方針	基本施策	市政への反映度
HPメール				市議会議員各位に。パートナーシップ条例は性規範の破壊	人権	<p>他県の者です。先日2日、NHKのEテレ「ハートネットTV」で貴市を取り上げていました。同性愛者のパートナーシップ条例の成立を議会が阻んだ、という内容でした。NHKの論調は批判的でしたが、私は貴議会の英断と明察に敬意と賛意を表します。NHKおよび朝日新聞ら偏向マスコミがLGBTを盛大に煽っています。完全にプロパガンダと化しています。彼らは、少数者の人権擁護をお題目に上げています。しかし、真の目的は性規範の書き換え運動です。彼らはひた隠しに隠していますが、パートナーシップ条例の後に続くのは、同性婚であり、男性同性愛者による代理母出産であり、独身者による子作りであり、複数婚であります。海外では猛烈な反対を押し切って同性婚が合法化されました。が、我が日本はその轍を踏むべきではありません。同性愛を公的に認めてしまえば学校教育の場でも教えざるを得なくなります。社会に大きな影響を及ぼすLGBT運動に知性で以って対処すべきことを貴市議会は示してくださいました。このような良識を他の自治体も見習うべきだと思います。ちなみに、性的少数者の権利が確立されたはずの英国では、かえって彼らに対するヘイトクライムが増えています。</p>	<p>その人自身の性のあり方を「セクシュアリティ」といいますが、私たち人間は「からだの性」だけで男・女の2つに分けられるものではなく、「こころの性」「好きになる性」「表現する性」は人によって違っています。誰もが一人ひとり違っています。しかし違いを理解されずに生きづらさを抱えながら差別や偏見に苦しんでいる人たちがいます。また、当事者の自傷行為や自殺願望の割合は非常に高く、性の多様性への理解の促進が求められています。このように、深刻な困難を抱えている現状を踏まえパートナーシップ制度を実施することにより、本市の姿勢を当事者や市民に表明し、家族として認めて欲しいという気持ちに寄り添いたいと考えます。そのために早急な制度の実施を目指したいと考えます。各自治体がパートナーシップ制度を導入することにより国へ制度が広がることを願います。また、パートナーシップ制度が全ての性的少数者の方や市民に喜ばれるものではないかもしれませんが、この制度導入により少しでも性的少数者の方の励みになり、多様な性が尊重され、自分らしく生きることができる社会の実現を目指します。</p>	総務部	人権課	要望	みんな でつくる	人権尊重社会の実現	実施・改善予定
HPメール	女			同性パートナーシップ（人権課の方に感謝）	人権	<p>こんにちは。NHK教育テレビ、ハートをつなごうを拝見しました。同性パートナーシップ制度の4月からの施行を目指して動いてくださったということを知り、感謝の気持ちを伝えたくて、こちらからメッセージを送ります。私は丸亀市出身で、今東京で暮らしています。女性同士で同棲しており、女性を恋愛対象としている女性です。同性に対して恋愛感情を持っていた小学生から高校生まで、丸亀では、周りに「そういう人」はいない、と思っていました。インターネットでは、都会では同性と一緒に暮らしている人がいるとホームページなど、情報がたくさんあって、私は都会に行くしかない！と思いつつ大人になりました。大人になった今では、きっと丸亀にも同じ気持ちの人がいて、もしかすると一緒に暮らしている同性の家族もいたかもしれないと思うのですが、子供の頃は、都会に行くしか自分の希望する未来がないと思っていました。今でも、丸亀に住む家族には自分の生活のことを伝えていません。けれど、人権課の方々が作ってくださった同性同士の恋愛もある、というポスターやパンフレットがテレビに映った時に、子供時代の私が見たら、とっても嬉しかったんだろうな、と思いました。私はここにいてもいいんだ、と思えたんじゃないかな、と思います。本来なら、「そういう人は見たことがないし、自分のそばにはいなかった」と感じる多くの丸亀市民に対して、ここにいますよ！と匿名ではない形で声をあげられれば良いのですが、家族に伝えられていない以上、匿名での意見になってしまい心苦しく感じますが、私は元丸亀市民として、丸亀市でパートナーシップ制度の導入が検討されていたことが嬉しかったです。4月からの施行ができなかったことは残念ですが、感謝を伝えたくて送ります。</p>	<p>性的少数者への人権課題の取組に対して、賛同、励ましの言葉をいただき、取組を評価していただいたことは、本市の方向性が間違いではなかったと確信するものであります。また、ポスター、パンフレットにより本人への励ましができたことに関して、ポスター等の作成目的が達成できたと考えます。記述に「都会に行くしか自分の希望する未来がないと思っていました」とありますが、生まれ育ったまちで生きていくことができる本市にしていく必要があります。当事者の方は、偏見や無理解から差別を受け、また、受けることを恐れて自らが性的少数者であるとカミングアウトできない状況にあります。この方も家族に伝えていないとありますが、他の当事者の方もカミングアウトはできない、特に家族にはできないという意見も聞きます。このように、誰にも言えないために性的少数者の存在が顕在化していないのだと考えます。自分の周りにはいないのではなく、見えていないだけであり、多様な性の存在、性的少数者が抱える困難等を周知し、誰もが自分らしく生きることのできる社会の実現を目指す取組をする必要があります。また、パートナーシップ制度の導入につきましても制度の実施だけで、性的少数者への人権課題が解決するわけではありませんが、この制度の実施を足がかりに本市の姿勢を当事者や市民に表明することにより、性的少数者の方の心の拠り所になることと考えます。この制度導入をゴールとするのではなく、性の多様性への理解促進を図るための始めの一歩として捉え、市民一人ひとりが自分らしく生きられるまちづくりを目指して啓発に努めてまいりたいと考えます。</p>	総務部	人権課	感謝	みんな でつくる	人権尊重社会の実現	実施・改善予定

HPメール			同性パートナーシップ制度	人権	<p>反対。大和日本人なので。外人公務員に忠告。あなたらのやりたい日本崩壊は失敗すると思う。NHK虹色ウィーク放送、そしてNHKス タッフが必死で丸亀に(日本国中に)広めてるがこれ、すでに失敗してる。日本人ならあなた方は外人(中韓)が日本を崩壊したがってること、乗っ取ろうとしていることに気づかないのか馬鹿なのかお金やハニトラや脅されていて行動ができないのか! ?何を呑気なことしている! 怒!!! 反日な外人のあんたらはこれがなぜ失敗かたぶんわからんだろう。なぜか?それはあんたらが大和日本人でないからです。我々のメンタリティをぜんぜん知っていないからです。我々がどういう人間かわかれればバカな行動はしないはずだが、まだまだ自分たちが天下を取った! と調子に乗ってるから気づかないよね。レズ生きなくていいですしホモなら海外へ出て行った方が住めるし丸亀舐めん。見てる。市民は。</p>	<p>その人自身の性のあり方を「セクシュアリティ」といいますが、私たち人間は「からだの性」だけで男・女の2つに分けられるものではなく、「こころの性」「好きになる性」「表現する性」は人によって違っています。誰もが一人ひとり違っています。しかし違いを理解されずに生きづらさを抱えながら差別や偏見に苦しんでいる人たちがいます。また、当事者の自傷行為や自殺願望の割合は非常に高く、性の多様性への理解の促進が求められています。</p> <p>このように、深刻な困難を抱えている現状を踏まえパートナーシップ制度を実施することにより、本市の姿勢を当事者や市民に表明し、家族として認めて欲しいという気持ちに寄り添いたいと考えます。そのために早急な制度の実施を目指したいと考えます。各自治体がパートナーシップ制度を導入することにより国へ制度が広がることを願います。</p> <p>また、パートナーシップ制度が全ての性的少数者の方や市民に喜ばれるものではないかもしれませんが、この制度導入により少しでも性的少数者の方の励みになり、多様な性が尊重され、自分らしく生きることができる社会の実現を目指します。</p>	総務部	人権課	苦情	みんな でつくる	人権尊重社 会の実現	実施・改 善予定
HPメール			バスの運行	公共交 通	<p>よく丸亀コミュニティーバスを利用させてもらっている ものです。とても助かっています。低運賃で移動できありがたいです。しかし運行を委託しているのは琴参バスですよ？</p> <p>先日丸亀ポート場までピストンバスに乗ったんですけど足の不自由な運転手さんでした。凄く不安で怖かったです。琴参バスでは障害者の運転手を使っているのですか？</p> <p>安い運賃のコミュニティー バスに障害のある運転手さんを使っているのではないですか？</p> <p>とても怖いです。大勢の人たちが乗るのがバスです。障害者を差別するわけではないですけど、健常者の運転手さんに運転してもらいたいです。</p> <p>是非是非確認して頂きたい。本当に怖いです。お願いします。</p> <p>ポートレース場にメールでお願いしたのですが何も 変わりません。事故が起こってからでは言い訳はできないんです。バスだけは障害者の運転手を使わないで下さい。</p> <p>琴参バス、丸亀市、県にお願いしてダメな時は国交省、厚労省にもメールでお願いしなくてはなりません。</p> <p>どうか丸亀市としてバスを利用する人たちの不安を取り除いてください。お願いします。</p>	<p>自動車運転免許は道路交通法88条に規定する欠格事由に該当しない方は取得することができます。以前には、障がい者にかかる欠格条項がありましたが、安全な運転に必要な身体的能力や知的能力は運転免許試験で確認することが基本であるということで、障がい者に係る免許の欠格事由についてそのすべてを廃止し、自動車等の安全な運転の支障の有無により免許取得の可否を個別に判断することとしたものです。</p> <p>またバスなどの旅客自動車の運転のための第2種免許は、聴覚障がい者の場合、補聴器の使用が認められておりませんでした。2016年にその規定が廃止され、障がい者も健常者も運転免許取得の条件は平等になりました。</p> <p>障がいを持つ方のバスの運転に不安を抱かれる乗客の方もいらっしゃると思いますが、他の運転手と同様に、運転そのものに対して不安があった場合は市の担当者に申し付けたいと思います。</p> <p>(ポートレース事業局に確認すると、その運転手は特に足に障害はない方であった。)</p>	健康福 祉部	福祉課	要望	みんな でつくる	人権尊重社 会の実現	説明

手紙	男	市外	同性パートナー	人権	<p>私は丸亀市民ではありませんので資格はないのですが、丸亀に本籍地を持つ者と娘が現在子育て中にて、将来的にはお世話になる可能性があるのでは是非再検討いや取消しを願うものです。非常に不快感を味わい「我が存命中の丸亀移住は相成らぬ、しかと申しつける」と意思表示しておきました。</p> <p>5月2日「同性パートナーに市民権を男女婚同等の権利同性愛者に」まさか全国放送に御市が登場するとは自分の耳を疑いました。間違いであれ身近な都市と感じていたので大変ショックでグロテスクなものを見た様で夜中2時頃寝付けず嫌悪感すら。特異な関係にも関わらず、満足感達成感で終わることなく過月の新聞に「同性パートナー遺産引渡し求め提訴」こんな記事が、これが末路、美談にあらずどこに同調の余地が、常識人なら…。むしろ人口問題、医学面(精神科)からの追求に力点を置くべきでは。個人の生き方の選択は自由ですが市民の生活を守るとする行政としては最大公約数を時間と財政の無駄に思えてなりません。</p> <p>余談になりますが今最も騒がしい宝塚市、その足元に宝塚の目玉商品「宝塚歌劇」100年の伝統とか女の園はいつ解放されるのか、女人禁制解放、女性市長を差別するな(相撲)と声高々、男子解禁とイタリアのオペラの様には迫力ある美しい舞台を早く見たいものです。</p> <p>神聖なる神から与えられた日本固有のしきたり、婚姻と儀式未来栄枯続く事を願うことばかりです。</p>	<p>私たち人間は「からだの性」だけで男・女の2つに分けられるものではなく、「こころの性」「好きになる性」「表現する性」は人によって違っています。誰もが一人ひとり違っています。しかし違いを理解されずに生きづらさを抱えながら差別や偏見に苦しんでいる人たちがいます。また、性的少数者の方の自傷行為や自殺願望の割合は非常に高く、性の多様性への理解の促進が求められています。</p> <p>このように、深刻な困難を抱えている現状を踏まえ本市としましては、性的少数者の方の気持ちに寄り添いたいと考え、同性パートナーシップ制度など、多様な性が尊重され、自分らしく生きることができる社会の実現を目指す取組を進めているところです。</p> <p>性的少数者の方に優しく、住みやすい丸亀市を目指すことは、すべての人にとって住みやすい丸亀市になると考えておりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。</p>	総務部	人権課	感謝	みんな でつくる	人権尊重社 会の実現	実施・改 善予定
HPメール			LGBTのアンケート	人権	<p>先日子の小学校から、LGBTに関するアンケートが各家庭に配られました。こういったアンケートを実施して市民の意識調査をするのは素晴らしいと思うのですが、回収方法が疑問です。教職員のお手間になるので学校に返すのは市民としてもためらうところですが、それにしても本庁の当該課まで直接持ってこいというのは回収する気があるのですか？</p> <p>直接持参を前提にしているためか封筒には市役所の住所もなく、切手等もありません。民間企業の顧客アンケートでは考えられない回収方法です。直接市役所まで持参してまで回答しようという方はこの問題に日頃から熱心に関心をお持ちのはずで、広く市民の意見を集めようと考えているとは思えません。返信用の切手代も膨大な費用になるでしょうから、一旦学校等で回収したのち、市の職員が学校に行くなど、ただ待っているだけではなくもう一步踏み込んだ回収する姿勢がほしいと思います。</p> <p>今回はたまたまLGBTという最近広く関心のあるテーマですが、それ以外でも今後同様のアンケート等を集めるのであれば工夫が必要だと感じます。</p>	<p>人権課では幼稚園・保育所・こども園・小中学校に通う子どもの保護者に対してアンケート用紙を配布し、封筒に入れて担任に提出していただくようお願いしている。</p> <p>市役所人権課まで提出するようなことは依頼文書には記載していない。</p>	総務部	人権課	要望	みんな でつくる	人権尊重社 会の実現	参考意見 として供 覧

HPメール	女	城南	同性婚の 制度につい て	人権	<p>同性パートナーとの婚姻関係を認める制度を採用してください。性同一性障害のパートナーと同棲しています。パートナーは親兄弟も親戚も、自分の子どももいません。病気持ちでフルタイムで働く事も難しく十分な収入も得られません。男女の夫婦と同じように夫婦関係が認められれば、私の扶養に入ることができたり、携帯電話の家族契約などができます。経済的な負担減と精神的な安心感からも同棲婚を認めてください。</p>	<p>この度は、「同性婚の制度について」のご意見ありがとうございました。 2月4日に一度お電話でお話をさせていただいたのですが、詳しくお話ができませんでしたので、文章にて回答させていただきます。また、お時間ができましたらいつでもご連絡ください。 現在日本では、同性婚は法的に認められておらず、そのため、パートナーの健康保険に入れない、配偶者控除(税の扶養)が受けられないなど、異性間の夫婦には認められている制度が利用できない状況にあります。 そのため、同性婚を認めて欲しいとのご意見ですが、同性婚は憲法や民法といった法的要件整備が必要となりますので、市レベルでは、難しいものがあります。本市といたしましては、多様な性が尊重され、自分らしく生きることができる社会の実現を目指す取組(性的少数者との意見交換会、相談窓口の設置、交流会、研修会など)を今後とも進めてまいりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。</p>	総務部	人権課	要望	みんな でつくる	人権尊重社 会の実現	実施困難
-------	---	----	--------------------	----	---	--	-----	-----	----	-------------	---------------	------